

平成24年11月6日

**平成24年（2012年）12月期
第3四半期決算短信 補足資料**

今日を愛する。

LION

ライオン株式会社

1. 2012年第3四半期業績ハイライト

【連結業績】

(単位：億円)

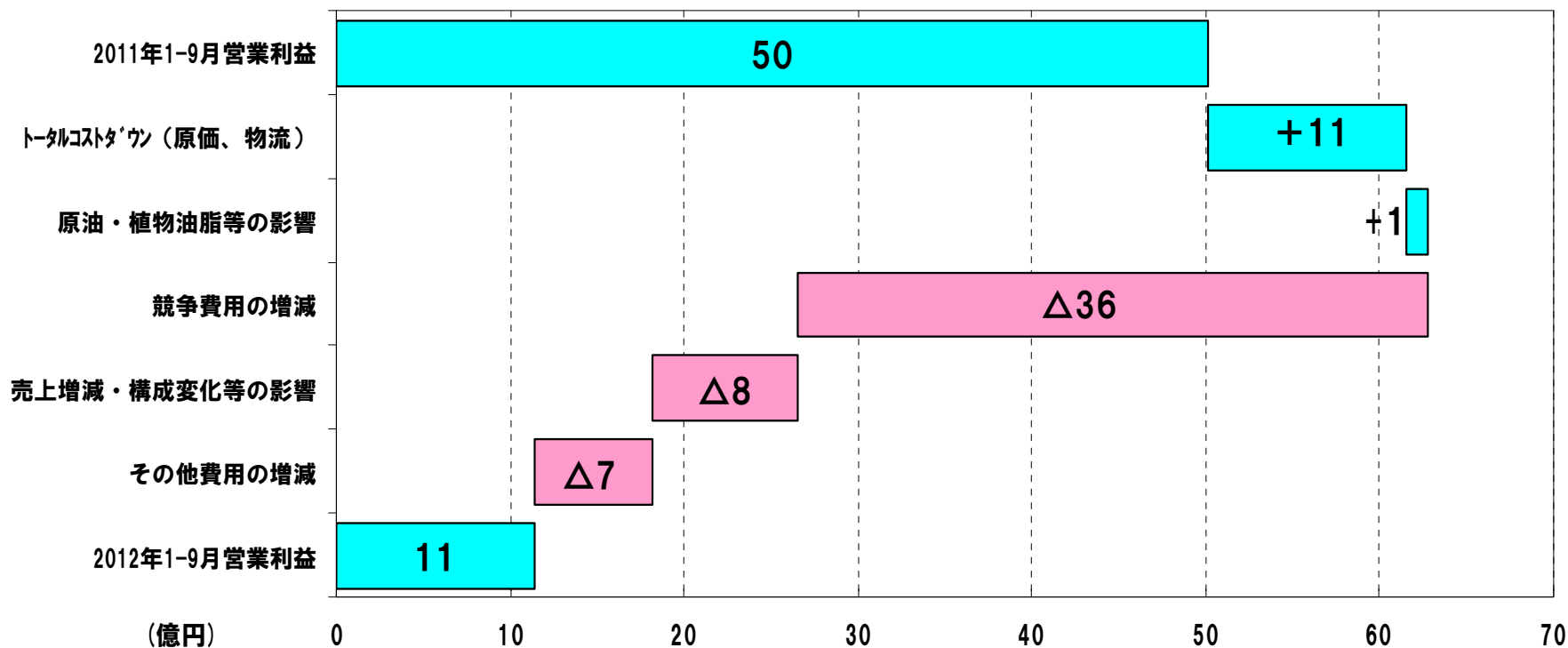
	2012年 1－9月	2011年 1－9月	前年増減	
			額	率 (%)
売上高	2,382.8	2,332.2	50.5	2.2
営業利益	11.4	50.1	△38.7	△77.2
経常利益	19.4	57.4	△38.0	△66.1
四半期純利益	0.8	8.9	△8.0	△90.2
一株当たり四半 期純利益 (円)	0.32	3.32	△3.00	△90.2

【連結業績の概況】

- 1) 売上高 2,382.8億円（対前年同期+50.5億円、前年同期比102.2%、
為替の影響を除いた実質前年同期比は102.8%）
オーラルケア分野や超コンパクト液体洗剤が好調なファブリックケア分野、通販
の機能性食品等が伸長するとともに、タイを中心とする海外事業が2桁近い伸び
となりました。
- 2) 営業利益 11.4億円（対前年同期△38.7億円）
新コーポレートメッセージの浸透や新製品、通販商品育成のための積極的な広告
宣伝投下を行い、高付加価値製品の市場地位向上を図りました。一方で、昨年、
東日本大震災の影響で減少した競争費用は、今期は事業セグメント構成の変化や
洗濯用洗剤を中心とした競争対応による商品構成の変化、店頭競争激化により販
売促進費が増加し、営業利益は前年同期を下回りました。
- 3) 経常利益 19.4億円（対前年同期△38.0億円）
営業利益の減少により前年同期を下回りました。
- 4) 四半期純利益 0.8億円（対前年同期△8.0億円）
昨年に計上した震災関連損失がなくなりましたが、経常利益の減少や投資有価証
券評価損を計上したため、前年同期を下回りました。

3. 2012年第3四半期業績ハイライト

【営業利益増減要因】



◇製造原価低減等のトータルコストダウンを推進しましたが、広告宣伝費や店頭販売競争の対応のための販売促進費などの競争費用が増加しました。

◇売上商品構成の変化等により粗利率が低減しました。

国内：ビューティケア分野や薬品分野の売上高減少

海外：原価率の高い洗剤の売上構成比が拡大

4. 2012年第3四半期業績ハイライト

LION

【セグメント別】

(単位：億円)

	売上高				セグメント利益（営業利益）			
	2012年 1－9月	2011年 1－9月	増減		2012年 1－9月	2011年 1－9月	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	1,881.4	1,845.6	35.7	1.9	△11.4	32.7	△44.2	－
産業用品	364.5	387.2	△22.6	△5.9	2.1	4.2	△2.1	△50.0
海外	432.7	400.2	32.4	8.1	12.6	3.5	9.1	256.2
その他	220.9	186.5	34.3	18.4	7.7	5.3	2.3	43.4
小計	2,899.7	2,819.7	79.9	2.8	11.0	46.0	△34.9	△75.9
調整額	△516.8	△487.4	△29.4	－	0.3	4.1	△3.7	△91.6
連結計	2,382.8	2,332.2	50.5	2.2	11.4	50.1	△38.7	△77.2

◇一般用消費財事業は、オーラルケア分野と超コンパクト液体洗剤、「ラクトフェリン」をはじめとする通販商品の売上が好調に推移しましたが、ブランド育成のための積極的な宣伝投下に加え、競争激化による販売促進費の増加や売上商品構成の変化等によりセグメント利益は減少しました。

◇産業用品事業は、需要低迷と競争激化により、売上高、セグメント利益は前年同期を下回りました。

◇海外事業は、タイの洗剤や中国のオーラルケアが好調に推移するなど、全体の売上は、前年同期比8.1%の増収となりました（為替変動の影響を除いた実質売上高は同12.0%増）。セグメント利益は売上増に伴う粗利増に加え、競争費用の効率化を進め、前年同期を上回りました。

◇その他は、建設請負業が増収増益となり、全体の売上高、セグメント利益は前年同期を上回りました。

5. 2012年第3四半期業績ハイライト

【セグメント別売上高】

(単位：億円)

	売上高			
	2012年 1－9月	2011年 1－9月	増減	
			額	率 (%)
一般消費財	1,881.4	1,845.6	35.7	1.9
	1,716.7	1,688.2	28.4	1.7
産業用品	364.5	387.2	△22.6	△5.9
	221.6	232.1	△10.5	△4.5
海外	432.7	400.2	32.4	8.1
	409.8	379.8	29.9	7.9
その他	220.9	186.5	34.3	18.4
	34.5	31.9	2.6	8.3
売上高計	2,899.7	2,819.7	79.9	2.8
外部売上高計	2,382.8	2,332.2	50.5	2.2

◇上段：売上高、下段：外部売上高

なお、売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでいます。

6. 2012年の連結業績予想

第3四半期までの業績の進捗を踏まえて、連結業績予想を下記のとおり変更しております。

(単位：億円)

	2012年度予想		2011年度 実績	前年増減	
	変更後	変更前		額	率(%)
売上高	3,350.0	3,350.0	3,275.0	74.9	2.3
営業利益 対売上比(%)	80.0 2.4	120.0 3.6	111.6 3.4	△31.6	△28.4
経常利益 対売上比(%)	90.0 2.7	130.0 3.9	121.8 3.7	△31.8	△26.1
当期純利益 対売上比(%)	42.0 1.3	70.0 2.1	40.7 1.2	1.2	3.0

〈参考資料〉

市場環境（家庭品）

当社参入主要 4 2 市場計 対前年同期比（％）

	2008年 年計	2009年 年計	2010年 年計	2011年 年計	2012年 1-6月	2012年 1-9月
販売金額	100	102	102	101	101	101
販売個数	100	103	103	101	102	102
平均単価	100	99	99	99	99	99

(株)インテージ S R I データ（2010年以前は、当社参入主要44市場）

市場環境（一般用医薬品）

当社参入主要 8 市場計 対前年同期比（％）

	2008年 年計	2009年 年計	2010年 年計	2011年 年計	2012年 1-6月	2012年 1-9月
販売金額	98	101	96	98	99	98
販売個数	99	101	98	98	100	99
平均単価	100	100	98	100	99	99

ライオン(株) 調べ

〈参考資料〉

【第3四半期 連結会計期間 業績】

(単位：億円)

	2012年 7－9月	2011年 7－9月	前年増減	
			額	率 (%)
売上高	784.1	817.4	△33.3	△4.1
営業利益	△11.0	16.8	△27.9	－
経常利益	△8.8	17.3	△26.1	－
四半期純利益	△10.7	8.4	△19.1	－

〈参考資料〉

【第3四半期 連結会計期間 セグメント別業績】

(単位：億円)

	売上高				セグメント利益（営業利益）			
	2012年 7－9月	2011年 7－9月	増減		2012年 7－9月	2011年 7－9月	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	613.3	652.9	△39.5	△6.1	△20.7	12.1	△32.9	－
産業用品	122.1	138.1	△15.9	△11.6	1.6	△0.3	2.0	－
海外	149.6	133.4	16.1	12.1	3.9	0.3	3.6	－
その他	77.0	68.5	8.5	12.4	2.8	2.6	0.2	8.3
小計	962.2	993.0	△30.8	△3.1	△12.3	14.8	△27.1	－
調整額	△178.1	△175.5	△2.5	－	1.2	2.0	△0.8	△41.4
連結計	784.1	817.4	△33.3	△4.1	△11.0	16.8	△27.9	－

今日を愛する。 **LION**

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※金額は表示単位未満切捨てで表示しております。